

人口減少が続く中で町の将来をどう考えているか

少子化対策を含め独自の施策を検討したい…町長

問 減少を続ける町の人口をどのように考えているのか。また、当町を単独町として維持、発展させて行く上で、最低人口はどれくらいか。

答 山田町長

本町の人口は、平成17年国勢調査で5,533人となり、前回の調査時より280人減少するなど、平成13年度以降減少傾向が続いています。

本町においても、これ以上の人口減少は、社会の経済、地域の維持可能性を基盤から揺るがすなど、社会全般にわたりさまざまな問題が起ることが予想されますので、少子化対策を町政上の緊急かつ最重要課題の一つに位置づけたところです。

今後とも、人口減少の問題については、さまざまな視点から本町の独自の施策を検討したいと考えています。



家族でスイカ割りに挑戦（児童館ふれあい夏祭り）

やまゆりの振興対策は

問 町内に、町花「やまゆり」の群生地はあるのか。どのように把握しているのか。

また、絶滅が危惧されるが、保護および振興対策を行う考えはあるのか。

答 山田町長

毎年7月下旬頃の開花時期に、林道沿いや野山に自生、または、法面に点在し自生している様子を確認しています。また、道路や林道に自生するやまゆりについては、路肩除草作業の際に刈り払わないように努めています。野山に自生するものは、イノシシ等の被害により、減少傾向にあります。また、平成13年度に開催した全国やまゆりサミットの関連事業として、中学校、公民館、二ツ沼総合公園内にやまゆりの球根を1,700球ほど植え付け、保護に努めています。

児童の視点に立った施設整備を

問 小学校の男子用トイレを完全個室化できないか。

答 山田町長

学校長に現状を確認したところ、使用に関して問題はないという回答を得ました。今後とも使用に際して完全個室化しなければ使用しにくいというような状況にならないよう、児童を教育して行くということですので、町としても見守って行きたいと思っています。



交通安全パレードで行進する小学生男子児童

談合防止にどのように対処するのか

制限付き一般競争入札などを検討したい…助役

問 談合防止のための対策が必要であるが、どのように対処するのか。

答 塚越助役

公共工事の入札は、透明性の確保が何にも増して重要なことから、制限付き一般競争入札などを検討したいと考えています。



入札箱

建設する気はあるのか

問 特別養護老人ホームの建設については町長の選挙公約であるが、真剣に考えているのか。また、建設に当たっては補助事業で推進すべきだが、国や県にどのようなアプローチをしているのか。

答 山田町長

特別養護老人ホームの整備については、今のところ、国が抑制する方針を示しているため、これから新たに整備する市町村は、補助金が当てにならない状況です。

当町の財政力等を考慮すると、国・県の補助金なしにはとうてい無理な事業ですので、今後も公約の実現に向け、国・県に積極的にアプローチしたいと考えています。

対象者の範囲拡大を

問 奨学資金を短大生や専門学校生にも貸与できないか。

答 芦川教育長

短大生および専門学校生を含めた内容で、平成19年4月1日を適用日として考えています。

請負業者はどう選ぶ

問 随意契約工事の今年1月から8月までの発注件数と工事金額はどのくらいか。また、工事金額の積算はだれが行い、請負業者はどのような方法で選定しているのか。特定の業者に集中しているようなことはないか。

答 山田町長

随意契約による工事等発注件数については89件で、契約金額の総額は約7,580万円です。

また、工事金額の積算は、それぞれの工事担当者が県の積算基準等に基づいて積算していますし、業者の選定についても、契約手続きの公正さを確保するために、随意契約の場合でも可能な限り、3社以上の業者を選定して見積書を提出させ、最も有利な条件の者を選定し、契約しています。

したがって、特定の業者を契約の相手方として選定することはありません。



古いU字溝を再利用（随意契約工事）

中津 伸一 議員



渡邊 正俊 議員